研究者を招いて行う参加型ディスカッション

ふれデミックカフェ@KRP

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

with立命館大学

第22回「自然現象と人間社会 -自然災害時の人的被害を低減するための リスクコミュニケーションツールの提案-

●イベント概要●

「ふれデミックカフェ」は、研究者をお招きし、研究内容について観客参加型でディスカッションを行うサイエンスカフェ形式のイベントです。「ふれデミックカフェ」には、人とのふれあいや繋がりをきっかけにイノベーションが生まれる場になるようにという思いを込めています。
大学との共同研究に関心のある方、事業化を目指す最新研究事例に触れたい方、事業化に向けた研究について意見交換をすることに興味のある方は是非ご参加ください。

2022年10月21日（金）16:30～17:30

会　場：①京都リサーチパーク
　東地区　1号館2階「サイエンスセンタークラブ」
②オンライン（ZOOM）
※①会場参加か②オンライン参加かをお選びいただけます。

対　象：ウェルネス・モノづくり領域の
　企業や研究者の方々

参加費：無料

定　員：①会場参加：10名
②オンライン参加：25名程度

●タイムスケジュール
16:30～17:00　先生のライトニングトーク
17:00～17:30　ディスカッション

●先生からのコメント

自然災害やコロナによる死がもたらす影響は，社会的にも経済的にも甚大であり，その悲惨さ・救えた命があったという後悔からの脱却に関心があり，自然災害時の人的被害低減を目指した研究をしています．自然災害の死者・行方不明者数をみると，一概に技術革新とともに自然災害の死者・行方不明者数が減少傾向に転じているとは言えません．自然災害に遭遇した際に危機察知の類の直感や行動をモデル化すれば，安全文化を長期的に保持することも可能となり，危機回避につながるのではないかと考えられます．そこで，個々人の避難行動を促すアプリ等のリスクコミュニケーションツールの提案に向け，画像解析技術や新しい技術を自然災害研究に取り込む可能性について，皆様と議論できればと思います．

■お問い合わせ
主催：京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部 （倉地、河端）
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL: 075-315-8491 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：立命館大学

イベント申込はコチラ

ふれデミックカフェ@KRP with立命館大学

第22回　2022年10月21日（金）16:30～17:30

四井 早紀 特任助教（立命館大学理工学部）

略歴：
立命館大学理工学部を卒業後、京都大学大学院で博士課程を修了し，外資系再保険ブローカーで2年間勤務しました．気候変動による自然災害の激甚化，曝露人口を構成する人も多様化する現状や急速な高齢化の進展等を通して．災害が発生した際の社会構造の脆弱性を踏まえた強靭な町づくりが重要になるため，これに対し，地震を中心とした自然災害から物的被害・人的被害低減を目指して，理系の知識だけでなく，人間行動を含む社会科学にも着目した研究を行っております．

●サイエンスカフェとは

サイエンスカフェとは、1997年から1998年にかけて、イギリスとフランスで同時発生的に行われたのが起源とされる、カフェのような雰囲気の中で科学を語り合う場です。
特徴としては、話題提供者と参加者、参加者同士の双方向のコミュニケーションをとることに重きを置いて いることが挙げられます。
また最近では、サイエンスカフェはオープンイノベーションの側面でも語られるようになっています。楽しく語らいながら新しい知識や技術を取り入れることで、イノベーションを加速させるきっかけになることが期待されています。

●会場ご案内

①　京都リサーチパーク　「サイエンスセンタークラブ」
京都市下京区中堂寺南町134 東地区 1号館2階

※当日はマスク着用の上、こまめな手洗い・手指消毒にご協力くださいますようよろしくお願いします。

②オンライン（ZOOM）

※お申込みいただいた方には、別途zoomミーティングのURLをご送付いたします。

■お問い合わせ
主催：京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部 （倉地、河端）
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL: 075-315-8491 MAIL: krp-id@krp.co.jp
■協力：立命館大学

イベント申込はコチラ